

(第7号様式の2)

## 事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	コロナ禍におけるひとり親と子どものためのセーフティネット構築事業
2 事業実施期間	2020年 7月 ～ 2021年 2月

### 3 事業目的

#### ① 事業計画に至る背景（コロナ禍における現状と課題）

本団体は、2020年4月～5月に新型コロナウイルス感染拡大に伴うひとり親家庭への影響アンケートを実施、65名から回答を得た。回答者の多くは非正規雇用者であり、コロナの影響により失業または収入が減少した人は71%にのぼった。また、自由記述には、多くの回答者が直面している様々な困難について記した。

ほぼ、共通しているのは、「保育園や学校が休みになり、仕事を休まざるを得ない、給食がない、食費が足りない、子供たちだけで過ごさざるを得ず、食事や安全が気になる、子供のメンタルも心配、自分が病気になったらどうするのか心配」という訴えであった。「あったら助かる支援は？」の質問には「商品券、現金、食糧支援、お米、お弁当」との回答を得た。

本団体は常勤スタッフはなく、全員ボランティアで各自本職や子育て、介護等を抱えて活動を続けてきたことから、これまでは直接支援事業は小規模に抑えてきた。しかし、コロナ禍での惨状を目の当たりにし、また周辺の支援者、企業からの寄付や食料提供の申し出を得て、緊急的な支援に取り組んだ。それによりさらに多くのひとり親と繋がり、相談も増えた。通常なかなか声を上げないひとり親との直接の繋がりは貴重なものであり、途絶えさせてはならない。これまで行ってきた活動を強化・拡大することを計画した。

#### ② 事業を行う必要性（ニーズ）

コロナ禍は、コロナ以前からあったひとり親家庭の苦しい状況を更に悪化させた。本事業においては、お米や食糧支援を継続しつつ、公的な支援と繋いだり、情報を提供したり、相互の交流を通じた助け合いと寄り添いを続ける。

上記①で記したように、コロナ禍がきっかけで繋がったひとり親家庭の数が増え、本団体のメルマガ登録者数は約230名（支援者含む）から倍以上の500名以上に増加した。諸問題についての相談も増えた。それらに対して充分に対応できているとは言えない。相談者とのコミュニケーションは窓口となった其々のスタッフの記憶・記録にしかなく、他の人がうまくフォローできないこともある。

このような状況は改善の必要がある。

コロナ禍において孤立しがちなひとり親と子供をひとりも置いてきぼりにしない<sup>2</sup>ように、できる限りの対応を図りたい。そして、他方では、増加傾向にある人々や企業の関心と思いやりを繋ぐことも必要である。

<p>4 事業内容</p>	<p>① 具体的な実施内容（対象者や実施場所、何をいつ実施したかなど）</p> <p>(1)おしゃべり会実施  7月26日14時～16時 若狭公民館にて  親子3組参加、北谷町、西原町からも参加あり。コロナで短くなった夏休みの過ごし方や困り事についてお互い共有。</p> <p>(2)メール、sns、面談での相談。  月平均4、5件（主にひとり親特別臨時給付金に関する事項）</p> <p>(3)企業等と連携した食品支援  11月4日に学生が主体となる食糧支援団体VONSさんのMugプロジェクト（イオン南風原）にて食糧贈呈を受ける。  後に、困窮度の高いと思われる8世帯に個別で届けた。</p> <p>(3)12月上旬無料お米配送企画・第三弾を実施（98世帯へひとり親世帯向け支援先一覧チラシ、おしゃべり会案内チラシをお米と同封</p> <p>(4)12月中旬より沖縄県労働金庫様とのクリスマスコラボレーション企画を実施 168世帯</p> <p>(5)株式会社カプコン様より資金提供受け、お年玉企画お米券プレゼントを実施 160世帯</p> <p>(6)2021年2月お無料米配送企画・第四弾実施 103世帯</p> <p>② 事業の周知方法  メルマガ、SNSにて周知。アンケートフォームより申込。</p> <p>③ コロナウィルス感染症対策（感染拡大防止に対する対応）  対面でのおしゃべり会は、定員がこれまでより半数となり実質3組の親子で定員となった。  換気、密、消毒を徹底。席の配置、飲食は手土産として提供。</p>
---------------	---

<p>5 事業効果・ 今後の展開</p>	<p>① 期待される効果</p> <p>食費支援、主食であるお米を送ったことにより、食費軽減、お米券により出費の軽減。減収した世帯が多い中、とても助かったとの反響多数。また、広く社会からの応援も届けることで気持ちの上でも元気をもらえたとお声も多くあった。情報提供により、公的支援にも繋がった。</p> <p>一方で第四弾実施の際には、予定数 100 件に対して倍近くの 190 件（告知から 3 日足らず）あり、初めての応募者を優先しても 103 件を対象とした。今回対象とならなかった世帯より、それでも生活は厳しいので何かしらの食品が欲しいとの切実な声もあった。この現状をさらに地域社会に伝え、セーフティネットがもっと広くしっかりしたものになるような活動を展開したい。</p> <p>② 次年度以降の展開について</p> <p>引き続きメルマガを通しての情報発信。</p> <p>オンライン相談</p> <p>コロナ禍でなかなか実施がむづかしかった対面おしゃべり会を毎月実施。オンラインおしゃべり会も取り組む。</p> <p>企業や他団体との協働での食品お渡し会。</p> <p>サイボウズのソフト導入（現在お試し期間実施中） キャンペーン</p>
--------------------------	---

<p>6 その他反省点など</p>	<p>スタッフが少ないままでの運営で特に年末以降は、自分たちの私生活にかなり負担がかかってしまった。 キントーン等の導入で効率化を図りたい。</p> <p>負担が増えた事も踏まえて、これまでなかなか実現できなかった人件費の支払いを計画してはいたが、今回の助成金での計上にまでは至らず、自己資金からの負担で対応する。又、今後も人件費をきちんと含んだ活動ができるように資金調達や事業計画を工夫したい。</p>	
<p>スケジュール (なるべく詳細に記入してください。)</p>	<p>時期</p>	<p>内容 (場所・参加対象・人数など)</p>
		<p>11/1 初のクリスマス作り・2名</p>
	<p>R2, 7/23</p>	<p>若狭公民館にておしゃべり会 3世帯参加 (託児付)</p>
	<p>R2, 8/22</p>	<p>オンラインおしゃべり会 2名参加 主にひとり親臨時特別給付金、現況届、養育費問題について オンラインはこどもがいる時間帯だと集中できないなどで参加しづらさに課題あった</p>
	<p>R2, 11/4</p>	<p>イオン南風原にて Mug フードプロジェクト参加 Vons さんの活動に参加、食品提供受ける→緊急の世帯へ個別支援</p>
	<p>R2, 11/18~12/10</p>	<p>お米プレゼント第3弾実施 メルマガにて告知、アンケートフォームより申込。98件へお米支援 当団体チラシ、普段のがんばりに対してのねぎらいと敬意のメッセージ、役立つ支援先情報一覧チラシ同梱</p>
	<p>R2, 11/28~12/8</p>	<p>ろうきん×SMFO クリスマスプレゼント企画実施 「ほっこりお家 de クリスマスパーティセット」 コープおきなわ、イオン、マックスバリ</p>

		<p>ユのクリスマスケーキ、チキン、お寿司        又はサンドイッチセットプレゼント        離島含む168世帯へプレゼント        受取は12/23～12/25</p>
	R2, 12/21～12/31	<p>お米券プレゼント企画        株式会社カプコンより資金提供、NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ(東京) 仲介にて、年末の食品支援として実施。実用性と作業効率性からお米券(本助成金対象外)を発送。</p>
	R3, 1月～2/24	<p>緊急個別食品支援        当団体にメール、SNS を通じて個別の SOS があつた世帯、又は緊急だと思われる世帯へ個別に配送、又は郵送で食品支援。Vons さんより提供うけた分とコープおきなわへ依頼して提供頂いた分に対応。同時にメールでの相談支援平行。</p>
	R3, 2/2～	<p>これまで実現に至らなかったサイボウズのキントーン、メールワイズソフトの導入に着手。但し、まずは1か月間のお試し期間からの導入で、スタッフの状況や必要書類等の準備が整い次第、本格的な導入となる。(次年度へ)</p>
	R3, 2/10～2/20～	<p>お米券プレゼント企画第4弾        第三弾同様に実施。今回は、より多くの世帯へ支援が届くようにと、初めて応募する方を優先にと案内し100件を予定。3日足らずで190件の応募があり対応に苦慮した。お米は103件発送し、対象からもれた方数人から、お米以外でもいいので支援が必要との切実な声があり現在対応中。</p> <p style="text-align: right;">以上。</p>

8 事業実施に関する支援団体の有無（該当する箇所に☑等を記入してください。）		
<input checked="" type="checkbox"/> 行政との協働	<input checked="" type="checkbox"/> 企画に協力	<input checked="" type="checkbox"/> 資金提供
<input type="checkbox"/> 無し	<input checked="" type="checkbox"/> 告知などの協力	
協働の内容		
○おしゃべり会実施 場所提供 若狭公民館 託児委託 すけっと in なは		
○お米支援 らく楽米おきなわ		
○食糧支援 VONS さんとの Mug フードプロジェクトに参加（秋吉）食品提供頂く コープおきなわ より緊急支援分として食糧提供頂く 第一生命有志のみなさま（食品） 那覇市 F 様（粉ミルク、離乳食） メールや SNS に提供お申し出の連絡頂く		
○その他プレゼント企画 沖縄労働金庫、株式会社カプコン、 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ（東京）		